

第 28 回日本組織適合性学会大会のご案内

第 28 回日本組織適合性学会大会

大会長 小林 孝彰

(愛知医科大学 外科学講座 (腎移植外科))

副大会長 高見 昭良

(愛知医科大学 内科学講座 (血液内科))

日本組織適合性学会・会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

名古屋での第 28 回日本適合性学会大会に向けて、スタッフ一同準備を進めているところでございます。

2019 年 9 月 21 日 (土) から 23 日 (月: 祝) まで下記の要領で開催いたします。

詳細は、ホームページをご参照ください。(今回は事前参加登録がございません)

【テーマ】『多様性と個性、連携と創出：組織適合性学会の役割と未来』

【特別講演】

移植領域で話題となっております EPITOPE (B cell EPITOPE, T cell EPITOPE) の最新情報をお届けします。

SL-1 Frans Claas 先生 (ライデン大学, オランダ) 「The highly sensitized patient: prevention and transplantation」

SL-2 仲野徹先生 (大阪大学医学系研究科病理学) 「エピジェネティクスと医学」

SL-3 Eric Spierings 先生 (ユトレヒト大学, オランダ) 「T-cell epitopes in transplantation」

【シンポジウム】

2 日目には QCWS の内容を踏みこんで、検査技師と臨床医が DISCUSSION します。3 日目には、キャリア支援ワーキング発足後の初回のシンポジウムがあります。事前のアンケート調査結果をもとに、スマホを利用した会場参加型のパネルディスカッションがあります。その他に、動物 MHC 研究をどのように臨床応用するか、今まで実現しなかった造血幹細胞移植と臓器移植の合同シンポジウムもございます。

S I 臨床の中の HLA 検査～第 23 回ワークショップレポートとそこから広がる臨床応用～

S II キャリア支援キックオフシンポジウム～ニーズを探る～

S III 動物 MHC 研究 臨床へのチャレンジ

S IV 新たな移植医療の創出に向けて ～造血幹細胞移植と臓器移植の合同シンポジウム～

【ポスターセッション with WINE】

ワインを飲みながら、楽しく、活発な討論を行い、直後の懇親会に弾みをつけてください。

【初心者講習会】

移植医向けを含む、3 部門に分かれて行います。終了後には、交流会もあります。

【託児所】

初日は初心者講習会の時間帯 (夜) もお預かりします。お申し込みはお早めをお願いします。

【市民公開講座】

病気が見える！ 組織適合性抗原（HLA）って何？（初日，於愛知医大）

会場は，名古屋駅の近く，徒歩 5 分です。今回，初めての企画が多くございます。参加者の皆様が「楽しんで，学び，語り合い，元気がでる」学会になることを目指して，準備に取りかかっております。多くの方々のお越しを心よりお待ちしております。どうぞよろしくお願い致します。

会 期：2019 年 9 月 21 日（土）～9 月 23 日（月：祝）

会 場：ウイנקあいち

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38

TEL: 052-571-6131

大会プログラム（詳細は，ホームページでご確認ください）

特別講演（3），学会賞受賞講演，シンポジウム（4），学術奨励賞候補口演，一般演題（口演・ポスター），QCWS 集会，教育講演（認定 HLA 技術者講習会），初心者講習会，ランチョンセミナー（4）など

大会事務局

本大会に関するお問い合わせは，下記の事務局をお願いいたします。

愛知医科大学 外科学講座（腎移植外科）

第 28 回日本組織適合性学会大会事務局

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1-1

TEL: 0561-62-3311 E-mail: jshi2019@aichi-med-u.ac.jp

大会ホームページ

<http://square.umin.ac.jp/jshi2019>

認定 HLA 技術者講習会（大会教育講演を兼ねる）

本講習会は、今後 HLA 検査技術者認定を取得あるいは更新しようとする方々を対象に実施されます。大会参加者は自由に参加することができます。受講に関しましては、事前登録をしていただく必要はありません。

日 時：令和元年 9 月 21 日（土曜日）

時 刻：10 時 30 分～12 時 30 分

会 場：第 28 回・日本組織適合性学会 大会会場

ウインクあいち

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38（TEL 052-571-6131）

＊メモするためにクリップボード等の持参をお勧めします。

テキスト：会場でのテキストの販売は、いたしません。学会ホームページに掲載されたテキストを必要に応じて印刷し、ご持参下さい。

受講証明書：認定制度に関わる受講証明書は、会場入口の受付にて受講者 1 につき 1 枚を発行いたします。各自で所属、氏名を記入していただき、講習会終了時に回収致します。途中退出、中途入場の場合は受講証明書を発行できませんので、ご注意ください。

内 容：

- (1) 木村 彰方 先生（東京医科歯科大学難治疾患研究所）
「HLA の基礎知識—認定試験問題から—」
- (2) 中島 文明 先生（日本赤十字社中央血液研究所）
「HLA 抗体検査の判定基準と結果の解釈について」
- (3) 木村 貴文 先生（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）
「臍帯血バンク事業の現状と将来展望」

認定制度指導者講習会

第 28 回日本組織適合性学会大会中の下記の教育講演（認定 HLA 検査技術者講習会）、特別講演 3 企画、シンポジウム 2 企画、合計 6 企画から、4 企画以上の受講をもって、指導者新規申請および更新申請に必要な講習を受講したものと認めます。会場入口に用意されている、受講者記帳名簿へのサインをもって受講証明といたします。

内 容：

1) 教育講演（認定 HLA 技術者講習会を兼ねる）

9 月 21 日（土）10:30 ～ 12:30

- ① 木村 彰方 先生（東京医科歯科大学難治疾患研究所）
「HLA の基礎知識—認定試験問題から—」
- ② 中島 文明 先生（日本赤十字社中央血液研究所）
「HLA 抗体検査の判定基準と結果の解釈について」
- ③ 木村 貴文 先生（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）
「臍帯血バンク事業の現状と将来展望」

2) 特別講演 I：9 月 22 日（日）11:15 ～ 12:15

Dr. Fans Claas（Leiden University Medical Center）

3) 特別講演 II：9 月 22 日（日）15:10 ～ 16:10

仲野 徹 先生（大阪大学）

4) シンポジウム III：9 月 23 日（月）10:30 ～ 12:00

「動物 MHC 研究 臨床へのチャレンジ」

5) 特別講演 III：9 月 23 日（月）13:15 ～ 14:15

Dr. Eric Spierings（University Medical Center Utrecht）

6) シンポジウム IV：9 月 23 日（月）14:15 ～ 16:15

「新たな移植医療の創出に向けて～造血幹細胞移植と臓器移植の合同シンポジウム～」

第 18 回日本組織適合性学会・近畿地方会のご案内

会 期：2020 年 3 月 14 日（土）10:30 ～ 17:00（予定）

会 場：大阪府赤十字血液センター 7 階会議室
（大阪市城東区森之宮 2 丁目 4 番 43 号）

世話人：進藤 岳郎 京都大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科

会 費：正会員 2,000 円 学生 1,000 円

共 催：財団法人 大阪腎臓バンク

抄 録：2019 年 12 月 26 日 締め切り

送付先：〒 589-8511 大阪府大阪狭山市大野東 377-2

近畿大学病院 輸血・細胞治療センター

日本組織適合性学会近畿支部事務局

yuketsu@med.kindai.ac.jp

本会参加は、JSHI 認定技術者・指導者の新規および更新時の単位となります。